

2003年12月8日

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

ノバルティス(スイス)が発表しました、ノバルティスの人権に関する新ガイドラインについてのリリースの日本語訳をご参考までにお届けします。

ノバルティス 人権に関する新たなコーポレート・ガイドラインを発表

ノバルティスは世界人権宣言を支持し、国連のグローバルコンパクトへのコミットメント強化を表明

2003年11月27日、スイス・バーゼル発 - ノバルティスは世界人権宣言を支持し、国連グローバルコンパクトへのコミットメントを満たす、新たな人権に関するコーポレート・ガイドラインを制定したと発表しました。

「人権保護は、本来、国家がその主要な役割を果たすべきですが、一方、企業としても、基本的な人間の尊厳を守る国家の活動をサポートする建設的な役割を、社会において果たすことは可能であり、またそうすべきです」とノバルティスの会長兼CEOのダニエル・バセラは述べています。「私たちの新しいガイドラインは、ノバルティスが人権を尊重し、この原則に反する第三者の違反行為を知りながら、その行為に甘んずることのないことを明確にするものです」

2年以上にわたる社内討議ならびに主要な人権関連団体との対話の結果、新ガイドラインは、ノバルティスの企業市民ポリシーに必要なものとして、人権について定義しています。新ガイドラインは、機会均等と差別撤廃、個人保護と社員の権利に関する特別な原則を規定しています。同時に国家主権の尊重、地域社会や地域住民に対する尊重、知的財産権の保護ならびに技術移転に関する、会社のスタンスについても定義されています。

前・国連人権高等弁務官のマリー・ロビンソン氏は「多国籍企業や他の事業団体の人権に関わる責任に対して、国連が基準としている価値を推進するために、ノバルティスがこれまでに果たしてきた積極的な役割に対して、心から感謝したいと思います」と述べています。

新ガイドラインは、世界各国の専門家や活動家約500人を集めて「民間セクターにおける人権」というテーマで開催された、ノバルティス持続可能な開発財団の年次国際シンポジウムにおいて発表されました。エシカル・グローバリゼーション・イニシアチブ(Ethical Globalization Initiative)の執行取締役マリー・ロビンソン(Mary Robinson)氏、アムネスティー・インターナショナル事務局長のアイリーン・カーン(Irene Khan)氏、南アフリカ人権委員会議長のジョディー・コラッペン(Jody Kollapen)氏、スイス外務省連邦局

長のミッシェリン・カームレイマル (Micheline Calmy-Rey) 氏ら、人権問題の指導者がそれぞれ講演を行いました。また、ボストン大学の経済学のポール・ストリーテン (Paul Streeten) 名誉教授や、ノートルダム大学の経済学のリー・タヴィス (Lee Tavis) 教授など高名な経済学者も参加し、人権保護における企業、政府、NGOの役割について、率直でオープンなディスカッションが行われました。

シンポジウムの講演の中で、ノバルティスの会長兼CEOのダニエル・バセラは、ノバルティスをはじめとする多くの企業が、良き企業市民ポリシーを遵守しながら中核となる事業活動を推進していくと同時に、重要な社会的ニーズに応える特別なプロジェクトを展開することによって、人権尊重に貢献していることを重点的に述べました。

「私たちの最も意味のある貢献は、治療効果の高い革新的な医薬品を創薬し、開発し、成功裏に販売するというビジネスの成功によって実現されます。社会にとって有用で、価値のある医薬品を創り出すことによって、私たちは患者さんや医師を助け、雇用を創出し、株主がその投資に見合った利益を得ることを可能にしています」

企業市民ポリシーのガイドラインを通じて、ノバルティスは人権保護の面で、法律や規則で定められた基準を上回る社会的および環境的責任を果たし、さらなる貢献をしています。例えば、発展途上国の社員には生活を十分保障する賃金を支払い、また社員およびその家族に対し、エイズや結核、マラリアなどの診断および治療が無料で受けられる制度を提供しています。

ノバルティスは経済的、社会的、文化的な人権を向上するための特別なプログラムや活動も展開しています。シンガポールのノバルティス熱帯病研究所では、命を脅かす結核やデング熱などを含め、主に経済的に苦しんでいる人々を襲う、世間からは顧みられない疾患の治療薬の研究開発を行っています。また、ノバルティス持続可能な開発財団の長期にわたる活動を通じて、ノバルティスは発展途上国における疾病予防や治療、基本的なヘルスケア改善のためのプログラムを支援しています。世界各国のハンセン病患者のための医薬品を無償で提供したり、マラリア治療薬のWHOへの原価提供プログラムを実施しています。さらにノバルティスは、先進国においても経済的に恵まれないがんの患者さんや、保険に加入できない高齢の患者さんが、適切な治療を受けられるような患者支援プログラムを提供しています。

以上

ノバルティスは、医薬品とコンシューマーヘルスにおける世界的リーダーです。ノバルティスグループ全体の2002年度の売り上げは209億ドル (約2兆4,871億円) で、純利益は47億ドル (約5,593億円)、研究開発への投資は約28億ドル (約3,332億円) でした。スイス・バーゼル市に本拠を置くノバルティスは、約78,200人の社員を擁しており、世界140カ国以上で製品が販売されています。詳細はインターネットをご覧ください <http://www.novartis.com>